



愛知長久手ロータリークラブ

2017-2018

WEEKLY



ロータリー：
変化をもたらす

例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」

会長 青山和成 幹事 中川清子 会報 日野典子

Email: a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446

FAX:0561-64-5459



ロータリー：変化をもたらす



本日 第 705 回例会 2018 年 3 月 13 日(火曜日)第 697 号

<本日のプログラム> 'Today' s Program

- ◇ 点 鐘
- ◇ ロータリーソング 「我らの生業」

卓 話 : 「PETS 報告」

卓話者 : 奥野 悦弥

例会場所 : トヨタ博物館

前回 第 704 回例会 2018 年 3 月 6 日(火曜日)記録

<出席報告>

員総数 19 名
出席者 12 名 出席率 68.00 % 前々回補正出席率 89.00 %



カレーセット

<会長挨拶>



愛知長久手ロータリークラブ
会 長 青 山 和 成

皆さん、こんにちは。先日は台湾の中元RCとの懇親会、お疲れ様でした。丹羽先生が色々と段取りして頂き非常に楽しく盛り上がり過ぎて過ごせたかと思います。また、かなり一気に飲みとかして富田さんや伊藤広治さんが居てくれて非常に助かりました。本当にありがとうございました。あと先日、近藤さんの歓迎会の方も「おぐら」で楽しく行えました。ありがとうございました。今日も早速、役割を振られているようですが、愛知長久手RCの会員として長いお付き合いをお願いしたいと思います。入ったからには、もう辞められませんのと言うのは嘘ですがロータリーは一生出来ますので明るく楽しく一緒に活動して行ければと思います。宜しく願い致します。あと3月20日にはセオ君の送別会も「おぐら」でございまして皆さん是非出席して頂いてセオ君を見送ってあげて頂きたいと思いますので宜しく願い致します。それでは今日も、これだけは知っておきたい「ロータリーの基礎」の29ページから31ページを読まさせていただきますので皆さんと勉強して行きましょう。

- ◎食事の献立、業者の選定等食事の手配。
- ◎ニコニコ箱の管理とその募金状況の報告。

9. 副 幹 事

幹事を補佐し、幹事不在のときは幹事の任務を代行し、諸会合における議事録作成について幹事の役割を分担します。次年度幹事に就任することや、クラブ会報編集者を兼任とすることを原則としているクラブも多いですが、副幹事2名制を採用して、その内の1名を次期幹事候補者、他の1名をクラブ会報編集者とする方法もあります。幹事の任務を代行する場合は、理事会に出席して発言する権利を有しますし、クラブ会報編集者を兼任する場合は、オブザーバーとして理事会に出席することができます。

10. 副 会 計

会計を補佐し、会計不在のときはその任務を代行します。会計の任務を代行する場合は、理事会に出席して発言する権利を有します。

11. 副会場監督 副SAA

SAAを補佐する役職ですが、SAAの任務は極めて重要であり、多岐にわたっており、副SAAとの共同作業によって遂行しなければ不可能とも言えます。副SAAを含めたSAAの数は、会員数の10%以上は必要であり、その中には会長経験者が3名以上含まれる方が望ましいとされています。

12. 会計監査人

毎年度末、すべての資金、会計帳簿およびクラブ財産を監査し、その結果を例会において報告します。会計および経理資格所有者、またはそれに準じる者2名を選任します。

(出典：ロータリーの源流 R12680地区 田中毅PDG 一部修正加筆)



クラブ・リーダーシップ・プラン

(CLP : Club Leadership Plan)

クラブ・リーダーシップ・プランの目的は、効果的なクラブの管理の枠組みを提供することにより、ロータリークラブの充実化を図ることです。効果的なクラブは以下を行います。

- 1) 会員基盤を維持、拡大する。
- 2) 地元地域社会ならびに他の国々の地域社会のニーズを取り上げた奉仕プロジェクトを実施し、成功させる。
- 3) 財政的な貢献およびプログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援する。
- 4) クラブの枠を超えてロータリーにおいて奉仕できる指導者を育成する。

クラブでクラブ・リーダーシップ・プランを実施するために、現任、次期、元クラブ指導者は、以下を行うべきである。

- ◎効果的なクラブの要素に取り組む戦略計画を立案する。
- ◎「効果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標」を使用して、クラブの戦略計画と調和した年次目標を設定する。
- ◎会員を計画過程に参加させ、ロータリーの活動に関する情報を伝えるためのクラブ協議会を実施する。
- ◎クラブ会長、理事会、委員会委員長、クラブ会員、地区ガバナー、ガバナー補佐、地区委員会の間に明確なコミュニケーションが確実に図られるようにする。
- ◎将来の指導者育成を確実に図るための一貫した引き継ぎ計画の概念を含め、指導者の継続性を確保する。
- ◎クラブ委員会構成とクラブ指導者の役割と責務を反映させるべく、細則に修正を加える。
- ◎クラブ会員間の親睦をさらに深めるような機会を提供する。
- ◎会員全員がクラブのプロジェクトや業務に活発に関与するようにする。
- ◎以下を確実にする包括的な研修を立案し、実施する。
 - クラブ指導者が、適宜、地区研修会合に出席する。
 - 新会員のために一貫したオリエンテーションを定期的実施する。
 - 現会員のために継続的教育の機会を提供する。



- 全会員が指導力育成プログラムを受けることができるようにする。

地区リーダーシップ・プランに提示されているように、クラブ指導者は、地区指導者と相談しながらクラブ・リーダーシップ・プランを導入すべきです。クラブはプランを毎年見直すべきです。
(出典：手続要覧)



クラブ委員会 (Club Committees)

例：標準的なクラブ



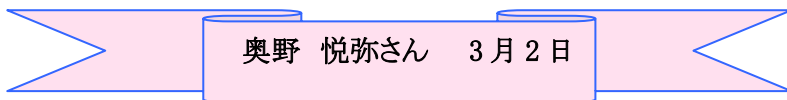
クラブ・リーダーシップ・プランは、クラブの年次目標を実現するために、以下の5つの常任委員会を任命することを推奨しています。

- ◎ 管理運営委員会 (Administration)
クラブの効率的な運営に関する活動を実施する。クラブ幹事および会計は、この委員会の委員となるものとする。
- ◎ 公共イメージ委員会 (Public Image)
ロータリーに関する情報を一般の人々に提供し、クラブの奉仕プロジェクトや活動を広報するための計画を立案、実行する。
- ◎ 会員増強委員会 (会員組織委員会) (Membership)
クラブ会員の勧誘と退会防止の計画を立案、実施する。
- ◎ ロータリー財団委員会 (The Rotary Foundation)
寄付および財団プログラムへのクラブの参加を通じて、ロータリー財団を支援するための計画を立案、実施する。
- ◎ 奉仕プロジェクト委員会 (Service Projects)
地元地域社会や他国の地域社会におけるニーズに応える教育的、人道的、職業的プロジェクトを立案、実行する。

この他の特別 (ad-hoc) 委員会は、年度ごとに、クラブの規模および目標に応じて任命することができます。

<委員会報告>

◆祝福 お誕生日おめでとうございます



◆委嘱状授与

国際ロータリー第 2760 地区 2018-19 年度地区社会奉仕委員 日野典子



■ニコボックス委員会■

- ・中部名古屋みらい RC 菅井径世様ようこそお越し頂きました。ゆっくりして行って下さい。 青山 和成
奥野さんお誕生日おめでとうございます。伊藤広治さん卓話宜しく御願ひ致します。
本日も宜しく御願ひします。
- ・名古屋みらい RC 菅井様ようこそおいで下さいました。お勉強させていただきます。 中川 清子
奥野さんお誕生日おめでとうございます。
- ・奥野さんお誕生日おめでとうございます。伊藤さん卓話宜しく御願ひします。 丹羽 司一
- ・奥野さんお誕生日おめでとうございます。中部名古屋みらい菅井様ようこそ。卓話失礼します。 伊藤 広治
- ・奥野さんお誕生日おめでとうございます。菅井様ようこそおいで下さいました。伊藤さん卓話 日野 典子
よろしく御願ひ致します。
- ・中部名古屋みらい RC 菅井径世様ようこそおいでいただきありがとうございます。奥野さん 山田 文明
お誕生日おめでとうございます。伊藤さん本日卓話よろしく御願ひ致します。

- ・本日もよろしくお願ひします。
- ・菅井様ようこそお出で頂きました。伊藤さん卓話もよろしくお願ひします。
- ・中部みらい RC 菅井径世様ようこそお越し頂きました。本日はゆっくりして行って下さい。
- ・本日もどうぞ宜しくお願ひします。
- ・春らしくなってきました。ご指導いただき一日も早く活動できるよう努めます。
- ・本日もよろしくお願ひ致します。

田中 信子
林 正俊
奥野 悦弥
伊藤 真
近藤 鋭雄
小谷 恒夫

“ ゲゲの芸 オカマと一緒 県芸大 床のブロック シュールレアリズム ”

<幹事報告>

- ① 本日例会終了後、第9回理事役員会が行われます。理事役員の方は例会終了後お集まりください。
- ② 本日 WEEKLY は夜間例会、親睦家族例会等がありましたので、3 週分になります。
- ③ 先週メールか FAX で米山奨学生送別会のご案内を送らせていただいております。まだ出欠連絡をされていない方は、3/9 までにご連絡をよろしくお願ひいたします。場所は「おぐら」時間は 18:30～になります。

<卓話>

「 補助金事業について 」

卓話者：伊藤 広治

ロータリー財団補助金管理セミナー

●実施事業の写真

VI 外国での補助金事業

- ① 必ず信頼できるロータリークラブが相手であること（意思疎通を確保）
⇒ 米山卒業生、NPO、子会社・現地法人等協力者と日本語で意思疎通が十分にできる
- ② 資金管理が厳格にできること
- ③ 最終報告書が期限内に必ずロータリー財団や自クラブへ提出される
⇒ 外国での事業ではすべての証憑・帳票の和訳
- ④ 現金寄付は原則禁止⇔現地調達（現金持出が現金寄付と紛らわしい）
- ⑤ 必要に応じて「顛末書」提出（ロータリー財団が現地調達を推奨しているため）

VII エラー事例から学ぶ

- ① 専用口座から必ずすべての支払いをしなければならない（絶対遵守）<透明性違反>
⇒ 補助金事業の資金の流れは、専用口座にてすべてが把握できることが MOU での約束事項です。クラブ資金のネットバンク使用禁止。
- ② 事業内容の未承認変更（絶対遵守）
⇒ 補助金は補助金審査会を通じて承認された事項に対してのみにしか使用できない。このような場合は、支給補助金は全額返金。
- ③ 受益者団体の立替払い（要注意）
⇒ 受益者団体の数も多く、補助金資金の流れが、簡潔明瞭に報告されず、第三者の監査を受けた時に明瞭に説明できず、誤解を受ける可能性がある。
また、補助金から支出が認められるのは、補助金審査会のガバナ―承認後から。
- ④ 事業予算の過大見積（要請：正確な見積と計画）
⇒ 返還された補助金は、RI 財団本部へ地区財団委員会から返金しなければならない。この返金した資金は、今後は地区補助金の財源には使えず、グローバル補助金や WF（ワールド ファンド）の財源に拘束されてしまう。
- ⑤ 補助金活動ではなく、単なる現金の寄付（MOU 制約事項）
⇒ MOU 制約事項では「9、受益者や協力団体への使途無指定の現金寄付」が定められている。仮に「〇〇事業のための活動資金」としてもロータリアンが汗をかかない事業は、補助金活動とさえ認めない。活動資金の援助は補助金事業ではない。

VIII 資料の入手

- ① Rotary.org ⇒ My ROTARY ⇒ ラーニング & 参考資料 ⇒ 資料ダウンロード
⇒ 『補助金管理の手引』
⇒ 『ロータリー財団 地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件』
<https://www.rotary.org/myrotary/ja/learning-reference/document-center>
- ② 『補助金制度ハンドブック』（RID2760 地区ロータリー財団委員会）

グローバル補助金・10 年間

- ③ 最終報告書の提出
 - 事業終了後 2 ヶ月以内（絶対遵守）
 - 予算 VS 決算収支報告書 ⇒ 「適切な支出」を担保

地区補助金事業申請及び報告の際の注意事項

- ① 募金活動ではないこと
- ② 地区大会、国際大会、創立記念式典など、ロータリー行事に関連する経費でないこと
- ③ 500ドルを超えるプロジェクトの標識でないこと
- ④ 単なる寄付金事業や、他団体が主催する事業に相乗りしたものでないこと
- ⑤ 資金用途が不明確でないこと
- ⑥ 事業内容を勝手に変更しないこと
- ⑦ 前年と全く同じ相手先に前年と全く同じ事業を行わないこと
- ⑧ 補助金支給額に対し、クラブ拠出金が同額未満でないこと
- ⑨ 最終報告書に添付する資料に不備がないこと

年度	会長	事業	補助金申請	対象
?	水野	運動会支援		ノーマライゼーション
2009-10	水野	車椅子寄贈		たいようの杜
2010-11	大島	立て看板寄贈		長久手町
2011-12	丹羽	温度計寄贈		長久手市
2012-13	安田	立て看板、設置、交通安全		長久手市
2013-14	山田	車椅子寄贈		愛知医大
2014-15	伊藤	児童養護施設支援	150,000	キンダーホルト
2015-16	小谷	壁時計寄贈	425,000	長久手市
2016-17	日野	地区よりstop		
2017-18	青山	書道展	150,000	小学校

<米山奨学生最終レポート>

奨学生番号：RY035295 氏名：徐 承阮

テーマ：これまでの奨学生の生活で得たものや、日本留学の成果などについて



愛知県立芸術大学の研究生を経て修士課程を修了するまでに 2 年半という時間が経った。私は修士課程にいたが他の学生と比べ作品制作技法、技術的な面、美術作品の理解度、美術史に関する知識などの芸術に関わるすべての部分での経験が不足しており、他の生徒よりも何倍の時間と努力が必要だった。私費留学生としてアルバイトに費やしている時間は学業に大きな支障を与え、作品の研究と制作は大学工房内でのみ可能だったので、限られた時間の環境であった。

愛知県立芸術大学の教授である竹内孝和先生の推薦でロータリーを接し 2017 年 3 月から 2018 年 3 月までの 1 年間米山ロータリーの奨学生になった。

米山ロータリーの奨学金は経済的に大きな支援となり、さらに学業に集中することができた。これにより、校内にいる時間が増え、いろんところで活動中の多くの芸術家、芸術関係の人々、教授、彫刻専攻の学生と交流する機会がたくさんできた。

2 年半の間の愛知県立芸術大学の同じ場所で制作した先輩と後輩、同期、先生の方々の芸術作品に対する情熱と姿勢は私にとって大きな印象に残っている。

ほとんどの学生、教授が朝の早い時間に大学に登校して夕方遅くまで制作する姿は私にとって大きな刺激となり、私もより作品に熱中することができる環境であったことに感謝する。また、芸術という分野に属していながら、国境や年齢・性別を離れ作品を通して幅広いコミュニケーションをすることができた。国際交流、国際平和のためのコミュニケーションの方法として母国での帰国後も日本で知り合った多くの方々との継続的なコンタクトを続けながら芸術活動を続けていきたい。



2018. 3. 4 「一人一本植樹事業 植樹式」



3月20日(火)	3月27日(日)	4月3日(火)	4月15日(日)
米山奨学生送別夜間例会	規定休日	夜間花見例会	2018-19年度地区協議会
(おぐら)		(華野)	(ウェスティンナゴヤ)